

事業所名: グループホームおくら

作成日: 平成 29 年 11 月 30 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	・毎月のスタッフ会議、又は日々の介護の中で利用者別に新たに情報交換、意見交換しながら介護計画書を作成しているが、日内の変化状況等にも着目し、さらに質の高い介護計画書の作成に努める。	・介護支援専門員を中心に利用者毎の新たな情報、日内の行動等について、全職員と意見交換を行いながら、介護計画書、日課表を作成する。	・利用者によってできる事、できない事等の能力の見直し、また「日内変動」のある利用者もいるので、日々の中の行動等について、情報・意見交換し、アセスメント、介護計画に反映させ、職員間で共有していく。	12 ヶ月
2	33	・入居時に利用者が重度化した場合の方針、対応方法等は利用者・家族へ説明しているが、看取りを希望する利用者もいることから、職員が不安にならないよう、定期的に提携医等による研修会を開催する。	・当法人有料老人ホームで看取りの実績もあり、グループホームにおいても利用者・家族のニーズに対応できるよう職員の不安を解消するよう研修会を実施する。	・入居年数の長い利用者が看取りを希望されており、職員の不安をなくすため、提携医等による研修会を開催し、併設の通所介護の看護師と連携しながら、可能な限り利用者・家族の希望に添うように努めていく。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月